

令和3年3月15日

保護者 様

野田市立山崎小学校
校長 渡邊 清計

野田市 ICT プロジェクト (NICT) で使用する
クロームブックの運用について (お願い・周知)

日頃より、本校の学校教育にご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。

さて、標記の通り、文部科学省の GIGA スクール構想を受けて、市では野田市 ICT (NICT) プロジェクトを運用することになりました。そこで、お子さんたちにクロームブックという学習用電子端末 (タブレット) を一人 1 台配当し、授業等で活用してまいります。つきましてはご家庭でもその運用方法と注意点を知っていただき、共通理解の上での運用としてまいりますので、裏面の注意点についてご理解をお願いいたします。

なお、この運用方法は野田市立小中学校全てが同じとなっております。よろしく願いいたします。

また、この運用については裏面に「学習用端末 (クロームブック) 運用について」というマニュアルを載せさせていただきました。これは本校の運用マニュアルを保護者の皆様にわかっていただけるように直したものです。

また、クロームブックで活用する、「G Suite for Education」の個人アカウント情報を2月に配布いたしました。こちらは、今後、野田市内に在籍中は中学校を卒業するまで使用するものですので大切に保管ください。

よろしく願いいたします。

学習用端末（クロームブック）運用について

1 目的について

- (1) 学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」を実現させる。
- (2) 文部科学省の GIGA スクール構想、野田市の NICT プロジェクトの推進のために児童の ICT 能力を高める。
- (3) クロームブック（学習用電子端末・タブレット）の有用性を活用し、「文具としてのツール」として定着させる。

2 運用について

- (1) 活用は教職員の指導下に限定します。（休み時間等の使用は不可です）
- (2) クラウド上に児童の学習作品等を保管できます。その際、学校行事やクラスのグループ等で撮った動画や写真をアップロードすることもあります。（注1）
- (3) クラウドには家庭からの端末からも与えられた ID・パスワードでアクセスできますが、(3) で記したように個人情報に関わるため、クラウド上の情報は家庭の私物の端末に保存することは禁止です。
- (4) 児童に貸与された個人の ID やパスワードは他人に知らせてはいけないことを指導します。ご家庭でも同様な指導をお願いします。また、本人以外が貸与された ID やパスワードを用いて活用することもいけないことを指導します。

3 そのほか

(1) 破損時の対応

- ① 自然故障時：令和4年3月31日まではメーカー保証です。それ以降は野田市教育委員会に修理を依頼します。
- ② 過失破損時：保証対象外となりますので、当事者負担となります。（注2）

(2) 学校臨時休業時などでの対応

学校が臨時休業になった場合、クロームブックを家庭で使用していただくことも考えられます。その場合は連絡いたします。ぜひ、保護者の方も別冊の「クロームブックのつかい方」をお読みになってご理解ください。

※注1※ アカウント内のデータはクラウド上の個別の「グーグルドライブ」に保存されます。画像や動画を撮影するとそのデータも個別のドライブに保存されますので、児童が撮影するときには、周囲や個別に撮影許可をとってから行うように指導します。

※注2※ 破損防止の指導は丁寧にしていきます。クロームブック本体は米国防総省が定める調達基準「MIL規格(MIL-STD-810G)」準拠のテストをクリアし、学校内や課外授業での利用を考慮した堅牢性を確保し、JIS規格の机の高さとなる76cmからの落下試験もクリアしているとのことで、面耐性150kgfクラスの加圧試験も実施しているとのことです。